3学年通信

能美市立根上中学校
令和４年（２０２２年）
６月１５日（水）　No.15

「海岸清掃を振り返って」

海岸清掃を行って、能美市をきれいにしようという思いをもって働くことが出来て良かったし、ごみを無くそうと積極的に拾えました。また、今までSDGｓの勉強をしてきて、海の現状について知ったので、少しでも貢献することが出来たかな？と感じました。これを機会に能美市をもっときれいにしたいと思いました。３年生としても団結して取り組めたと思います。　（１組　男子）

海岸清掃に行ったのは数年ぶりでしたが、前と比べて沢山のゴミが流れ着いていました。特にプラスチックや縄のゴミが多く、拾っても拾い切れない程でした。この状態にしないためには、自分のごみは自分で拾い、ごみ箱に捨てること。これが一番大切です。生き物にも影響が出ないように一人ひとりが気をつける課題だと思います。
（１組　女子）

海に行ってみて、まず、ものすごく汚いなと思いました。ゴミを拾ってみて結構きれいになったしスッキリしたので良かったです。でも、これだけゴミが多いと何回掃除をしても足りないと思いました。だからゴミを無くすには一人ひとりの意識を変えることが大事なので、僕もSDGｓの目標に向けて頑張りたいです。　（１組　男子）

海岸清掃で沢山のゴミがあって、こんなにもゴミがあるということが分かりました。ゴミが海岸に転がっていると、いい気分にもならないし、環境が悪くなっているだけなので、ゴミはゴミ箱へ捨てるということを、継続してしきたいです。また、今日少しでもゴミを拾って海岸のゴミを減らすことが出来てよかったです。　（１組　女子）

海岸清掃を振り返って、まずはプラスチックゴミが多すぎると思いました。特に外国の言葉（特に韓国語）が表記してある飲み物などの容器が目立ちました。海にゴミを捨てて手元にも海にもゴミが見えなくなっても、長い時間をかけて分解されずに小さいゴミとして魚の体内に溜まったり、日本とは違う国にゴミが溜まったりして、他人に迷惑をかけてしまいます。こんなことがあるので、絶対にプラスチックの方が良い製品も、紙に変わっていったりと、少しずつ面倒になっていっている気がするので、まず海にゴミを捨てないことを守って欲しいし、自分も守りたいと思います。　（２組　女子）

今日の海岸清掃を通して、海にはすごく沢山のゴミが落ちているということが分かりました。最初はあたり一面にゴミが落ちていたけれど、終わった時には、とてもきれいになっていて嬉しかったです。どうしたら海のゴミが無くなるのかな？と思いました。例えば、海に行ったついでにちょっとゴミを拾って持ち帰る等の、一人ひとりの意識が大切だと思いました。私もそういう意識をもって海をきれいにしていきたいと思いました。
（２組　女子）

海岸にゴミが大量にありました。海外の物や国内の物まで沢山ゴミがありました。こんなにもあるなんて驚きました。どうしてゴミを捨てるのか分かりませんでした。このゴミのせいで魚などの生き物が死んで行くのは胸が痛いです。
今日の清掃はとても楽しくゴミ拾いが出来て一石二鳥でした。これからも清掃活動があったら積極的に参加して海をきれいにしたいです。　（２組　男子）

海岸に行ってみて、やっぱりゴミが一杯あって「悔しいなー」と思った。魚が死んでいる理由が分かりました。海岸にはゴミを捨てないことを皆で出来るようにしてください。土の中に沢山ゴミがあって、どうしてここにこんなにあるのか不思議でした。　（２組　男子）

この学年は行事の日、なぜか高確率で雨が降ったり、微妙な天気になり、今日もかなり怪しい天気でした。しかし、皆楽しみにしていた気持ちが通じたのか、無事に行えて本当に嬉しかったです。
まず、私たちが生きている上で大切なのは地球に生きている一員であることを自覚することです。そして、地球も永遠ではないということも知っておくべきです。
今日の海岸清掃は人によって汚された海を人によってきれいにする、いわば何の利益もありません。ですが、今後の自分たちの人生をよりよくする遠い未来で、何かしら利益を得られるかもしれません。今日やったことが、いかに価値のあることなのか、身に染みて実感しました。このような活動に参加できたこと、本当に嬉しかったです。　（３組　女子）

SDGｓの目標の一つである「海の豊かさを守ろう」について、根上中３年生で貢献出来たら気持ちがいいです。海岸清掃をする時に、皆楽しみながらもしっかりゴミ拾いをしていて、この町のためになっているなーと実感しました。
普段、海に行ってもゴミが落ちていてきれいに見えないのに、今回で凄くきれいになったと思います。根上中の海岸清掃の活動は、この地球を守るためにも自分たちの町をきれいにするためにも、自分の心を変えられることも出来るので、最高の活動です。これからの世代の人たちにも、この活動を通して沢山のことに気づけたらいいと思います。（３組　女子）

初めて海岸清掃をしてみて、今日は風も強かったし波が手前まで来ていて、あまりゴミが無かったけれど、ちゃんと燃えるゴミを拾えたので良かったです。
SDGｓの１４番の目標でもある海の豊かさをちょっとでも守れたのかな？と思います。みんなで協力して海をきれいに出来たので良かったです。また、能美市のために海をきれいに保って、豊かさを守れるようにしたいです。（３組　男子）

私たちの暮らしが少しでも良くなるようにSDGs１４の取り組みをすることが出来てよかったです。やる前はちょっと面倒くさいな！と思ってしまったけれど、よく考えてみると、わたしのちょっとしたポイ捨てのせいで海にゴミが溜まって、海の生物達が本当にかわいそうだな、と思いました。
今後、海以外の街などでも、自分で拾うことが出来るものは拾っていきたいし、私たちの生活に悪い影響が無いように、もっときれいな土地になったらいいなと思います。（４組　女子）

今日、海岸清掃をして沢山のゴミを拾ってゴミ袋が一杯になって、すごかったです。
大きいゴミから小さいゴミまで３年生全員で集められて良かったです。ゴミの中には、人が捨てたものが多かったです。その中にはひもや外国の缶があって、他の国の人が捨てたゴミがここまで流れて来たんだなと思いました。SDGｓの17の目標の14「海の豊かさを守ろう」があるけれど、一人一人の環境への気配りが無いと達成できない目標だなと、改めて感じました。自分もゴミの捨て方に気を付けたいです。（４組　女子）

海岸清掃を行い、海には沢山のゴミがあり、そのゴミは人間が出しているので、海岸清掃をやることは良いことだと思いました。沢山ゴミを拾うことが出来たのは良かったけれど、ゴミが沢山あることは良くないと思いました。海岸清掃をすることでSDGｓの14番目の「海の豊かさを守ろう」にも繋がると思ったので、海岸清掃という取り組みは大切だと思いました。（４組　男子）

今日海岸清掃をして、みんなで楽しみながらもしっかり海岸をきれいにして、良いと思いました。160人位で清掃したけれど、ゴミが完全には無くなっていないし、掃除するのも大変だと、改めて思いました。だから、海でポイ捨てしたりする人が少しでも減ったらよいなと思います。能美市の自然・魚・人を守るためにも海岸清掃は大切だと思いました。今日の活動で、少しでも海の豊かさを守れて良かったです。これからも根上中で海岸清掃を続けて行きたいな、と思いました。（４組　女子）

海岸清掃を終えて、燃えるゴミを集めていると、やっぱり沢山のゴミが出てきました。燃えるゴミ以外にもビンやプラスチックなど沢山ありました。大きいものはみんなで力を合わせて運びました。ゴミを捨てるのは魚にも影響があって、そのゴミを食べた魚を僕たちも食べてしまうかもしれません。だから、捨てるのは駄目だと思いました。海岸清掃は初めてだったけれど、良い経験になりました。（５組　男子）

「寒いし、頭も痛くて嫌だな」と正直思っていました。しかし、小さなプラスチックのゴミや小さなガラスの破片を見て「こんなのが魚の体に入ったら？」と思うと、この活動はとても大切だなと思いました。魚にとっても悪影響なので、このような活動を自主的にもっと取り組んで行こうと思います。また、海岸だけでなく、道路に捨てられたゴミを見つけたら拾ってゴミ箱へ入れて、きれいにしていこうと思いました。（５組　女子）

今日、海岸清掃をやってみて、海岸についたときの第一印象が自分の想像していたよりも汚くてびっくりしました。けど、その分、自分がしたことの達成感もありました。ゴミを集めていると、中国・ロシア・韓国などの日本に近い国のゴミが多く、海岸をきれいにする（海の豊かさを守る）ことは、日本だけの問題ではなく、世界の問題なんだと実感出来ました。
ゴミは沢山出てくるものだけれど、出来るだけプラスチック製品を使わないようにすれば、海岸もきれいになると思うので、これからはそんなことも考えながら生活したいです。（５組　女子）

５月３１日火曜日に海岸清掃がありました。３年生全員で清掃をしました。海へ行くときは歩いていきました。海についたらゴミを拾いました。僕は紐やアルミホイールやプラスチックを拾いました。海岸清掃は初めてでしたが、やってみて大変だったけれど、沢山拾えたので良かったです。中学校生活の中ではもうやらないかも知れないけれど、またやりたいです。（５組　男子）